



# 南中円卓会議ニュース

2009年7月  
第2号

南中学校区  
地域コミュニティ  
円卓会議

## 動き出した円卓会議

### 部会の立ち上げと事務局の設置。

5月9日、南中円卓会議の第一回定例会（総会）が開かれました。総会では、円卓会議のエンジンとなる部会の立ち上げと事務局の設置並びに21年度第1期事業計画を決定しました。この決定を受け市に提案しました円卓会議の推進・情報誌発行などに必要な事務機器の購入などコミュニティネットワーク事業予算96.3万円は大阪狭山市の6月議会で承認されました。

円卓会議事務局として、火曜日と土曜日の主に午後1時から5時まで、市立さやまコミュニティセンター（通称「コミセン」）に、事務局員が詰めております。



定例会（総会）

### 部会に**58名**の応募。

#### 部会説明会の開催

5月31日と6月9日の両日、コミセンにおいて部会説明会が開かれました。応募者の自己紹介に始まり、わがまちに対する熱い思いを語って頂きました。（2面 応募者からひとこと）

#### 円卓会議のうごき

- 3月 1日:第1回理事会
- 3月21日:第2回理事会
- 4月17日:第3回理事会  
定例会運営に向けて  
第1期事業計画案
- 5月 9日:第1回定例会（総会）  
部会立ち上げについて  
事務局設置について  
21年度第1期事業計画の承認
- 5月24日:第4回理事会  
部会説明会（日程等）について  
行政との意見交換会について
- 5月31日:部会説明会（第1回）
- 6月 9日:部会説明会（第2回）
- 6月21日:第5回理事会  
部会立ち上げについて
- 6月25日:第6回理事会
- 6月25日:大阪狭山市との意見交換会
- 6月26日:南中の「模擬裁判」特別授業への参加
- 7月11日:コミセン内事務局常駐開始
- 7月末日:円卓ニュース第2号発行
- 8月 8日:第7回理事会（予定）

## トピックス



### 大阪府の橋下知事ら を交えての特別授業

大阪府の橋下知事らと交えて、「少年法を考える」をテーマに模擬裁判の特別授業。会場の体育館には生徒・教師ら総勢600名が集まり、熱気あふれる授業でした。

### 南中の特別授業に 円卓会議から20名参加

6月26日、南中学校において裁判員制度をテーマにした特別授業に、円卓会議から地域ボランティア（進行アシスタント）として20名が参加し、南中との交流を深めました。



### 大阪狭山市との 意見交換会

6月25日、大阪狭山市と意見交換会をもちました。市側から理事、地域担当の職員が出席され、円卓会議の位置づけ、活動拠点などについて率直に話し合いました。これからも随時、意見交換を重ねていくことになりました。



## 南中円卓会議って・な～に？

～わかんない・にお答えします～

### その1 南中円卓会議って、南中学校のPTA？とかですか？

「南中」とは、南中学校の校区をさしています。南中円卓会議は「地域（南中学校区）のこと（問題）を、みんな（住民）で、（テーブルを囲んで）話し合っ決めていこう、との意味合いから名づけたものです。「会議」とは、話し合いのことなんです。

### その2 防犯・防災、環境問題などは、すでに自治会でやっていること・・・同じようなことを、どうして円卓会議でもする必要があるの？

地域の課題は様々です。とくに防犯や防災、環境などに関わる問題は、地域自治会の枠を越えて、広域に取り組んだ方が効果的です。円卓会議では、広域的な地域の問題を、自治会や各種団体などと連携・協働して、地域住民の参加を得て取り組んでいきます。

### その3 円卓会議ができて、また自治会（役員）の負担が増えるのでは？

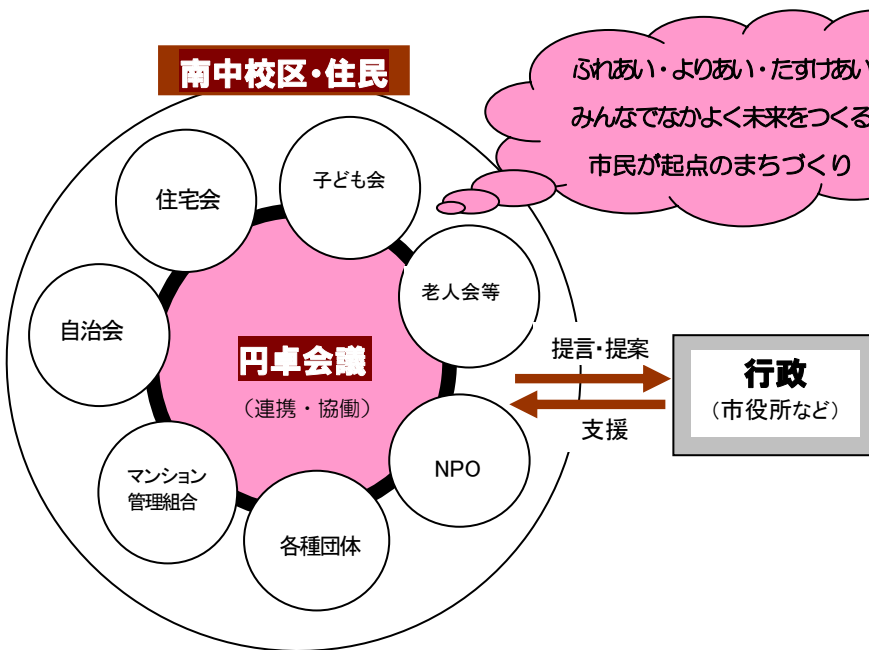
地域の行事や行政からお知らせ・回覧など自治会（役員）の負担はかなりのものがあります。高齢化が進むなか「役員のなり手がいない」など共通した課題です。共通課題を広域的に取り組むことで、負担増にならないようにしていきます。

### その4 円卓会議って、本当に必要なの？

円卓会議は近隣で困っていること（地域の課題）をみんなで話し合っ解決して行こうとするものです。（NHKテレビ「ご近所の底力」でおなじみですね）大阪狭山市では今、市域を三つブロックにわけ、それぞれ円卓会議の立ち上げが予定されています。

### その5 円卓会議と行政（市役所など）とは、どんな関係になるの？

円卓会議では地域の問題（課題）の解決策を検討し、行政に提言し、事業計画を提案していきます。



## 募集(ぼしゅう)

南中円卓会議は今、あなた(ボランティア)を求めています。

- 部会メンバー (関心のある部会へ)
- 事務局 (総務または広報)

**メールBOX** 〒589-0023 大阪狭山市 大野台2丁目1-5 コミュニティセンター事務室内 南中円卓会議あて

### 電話受付

- 議長 金子 誠治 TEL 367-9538
- 副議長 西本 善次 TEL 367-0464
- 副議長 今瀧 満政 TEL 366-8396
- 事務局 川竹 了 TEL 365-5269
- 事務局 浅野 齊 TEL 365-5690
- 事務局 今枝 幹敏 TEL 366-8415

### ファックス受付

FAX 366-9958  
(コミセンニュータウン連絡所内 受信専用)

## お知らせ

- 毎週火曜日と土曜日の午後1時から午後5時まで、コミセン(多目的室2ほか)に、事務局員が詰めています。
- 身近な話題・地域の情報・お困りごとなどお寄せください。

昨年7月に、市が創設した新しいまちづくり制度(円卓会議)の説明を受け、早いもので1年が過ぎました。南中円卓会議は、本年2月の設立総会をもってスタートしましたが、その後の経過は1面記載の通りであります。南中円卓会議では、六つの部会を立ち上げ

- ①地域コミュニティを豊かにするまちづくり
- ②安全・安心なまちづくり
- ③福祉・高齢化に向けたまちづくり
- ④環境に配慮したまちづくり

のビジョンを共有し、実践活動を行っております。部会活動を進めるにあたっては、皆様方一人一人のご参加とご協力のもとに、安心して暮らせるまちづくりに努力いたしたいと思っています。今後とも皆様のご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。(南中円卓会議 議長 金子誠治)

## 地域団体のご紹介

南中円卓会議に参加している地域団体をご紹介します。

### まちづくり研究会

まちづくり研究会（通称「まち研」）は、まちづくり大学の修了生で組織され、現在、60 余名が市民協働による新しいまちづくりに取り組んでいます。

環境、自治・防災、福祉・介護、人権・教育、都市計画・行財政の5つの分科会に分かれて、それぞれのテーマについて研究と実践の活動を行っています。まち研の目標は円卓会議と一致するところも多く、円卓会議の部会活動に積極的に参加し、新しい大阪狭山をつくって行きたいと考えています。

#### ○これまでの主な取り組み

- ・火災警報器の普及を推進（約 4,500 個の実績）
- ・緊急災害時の支援体制についてホンダ学園と市との協定を仲介
- ・ごみ減量化の取り組み（推進中）
- ・災害時におけるスーパーとの食糧供給協定の締結（推進中）

まちづくり研究会へのお問い合わせは  
366-8415(今枝)又は  
365-5690(浅野)まで

### 竜泉・里山クラブ

里山の保全と資源の循環利用を合言葉に、11 年前に発足したクラブです。“遊び心を大切に”をモットーに、自然を愛する仲間たち 30 余名で活動しています。里山保全の一環として竹林や雑木林の間伐、それを利用した木炭・竹炭作り、あわせて「竹酢液」の抽出などなど・楽しみかたは盛りたくさん。地域との交流や地域の子どもたちに自然体験学習の場を提供するなど、自然環境教育にも取り組んでいます。

○活動日：毎週水曜日、第2・第4土曜日

○活動場所：富田林市竜泉地区、千早赤坂村  
大阪狭山市ほか隣接地域



#### ●竹酢液●

竹炭を焼く際に出る煙が空気で冷やされ、しずくとなって落ちてきたものを集めたエキス。

原液は害虫駆除に、薄めてお風呂に（アトピー性皮膚炎のかゆみ抑えなどに）

竜泉・里山クラブへのお問い合わせは 366-0995  
(藤田) まで

## わがまち・再発見



### 三都神社(さんとじんじゃ)

あまの街道を通過して紀州熊野に向かう人々が参詣したことから熊野神社とも。今熊という地名は、熊野三山を勧進した今の三都神社を「今熊野」と呼んだのがそのまま地名になったそう。本殿の隣には三都戎神社も合祀されていて「えべっさん」のときは参拝者でにぎわっています。

正面の木札に手書きで・・・「戎さんは耳の遠い神様です。ご用の際は、裏へまわりトンカチで叩いて、まずお呼び出してください」と。なかなかしゃれっ気のある、いい神社ですね。

### 近くの神社とお寺



山門



コウヤマキ

### 岩室山観音院(いわむろさんかんのんいん)

行基の開基によるもので、当初は巖室山極楽寺と号していたが、後に弘法大師がこの寺に起居した際に十一面観音を彫刻して祀り、岩室山観音院と改称。

境内に入ると阿弥陀堂の横に、高さ13mの高野槲の木が聳えています。場所は堺市南区岩室「スパヒルズ」の裏手すぐ。

# 部会活動・いよいよ始動！



初年度は、地域のまちづくりニーズの調査とその中から優先度の高いテーマを部会活動として取り組んでいきます。

7月19日、部会員12名が参加して、環境部会の初会合が開かれました。

公園・三津屋川の清掃といった「身近な問題」から大野台7丁目の交通騒音対策など「急いで取り組むべき問題」、更には陶器山の環境保全や高齢化が進むニュータウンのまちづくり(長期的な課題)など、取り組む課題を中心に意見交換しました。



## 環境部会が初会合

環境部会は、現状の把握からスタート

- 1) 環境問題の取り組み状況調査(行政への聞き取り)
- 2) 地域住民のニーズ調査・「まちを歩いて調べてみよう」ということになりました。(詳細は次号に)

## 地域コミュニティ部会

### 福祉・青少年健全育成部会・・・合同会議でスタート

コミュニティを高めていくには住民間の交流が大事ですね。南中校区は少子高齢化が進んでいることから、地域コミュニティ活動は福祉・青少年健全育成とも深く関わってきます。そこで、両部会は当面、合同して会合を開き、それぞれの課題に取り組むこととなりました。

### ○ 部会で予定している主なとりくみ ○

部会名	主なとりくみ(活動内容)
地域コミュニティ部会	地域の皆さんの対話と交流の場づくりがテーマ。挨拶・語り合い・寄り合い・仲間づくり・豊かなコミュニティづくりなど
福祉・青少年健全育成部会	高齢者の方々の生きがいづくり、自立の支援・健康づくり、青少年の健全育成など
環境部会	道路・公園・河川などのまちの美化、ごみ減量化、住環境の整備、交通環境対策など
防犯・防災部会	広域パトロール、地域の防犯活動、防災訓練の実施、子どもの見守りなど
広報部会	地域住民からの情報集め、お知らせなど(南中円卓ニュースの発行)
総務部会	理事会・定例会等の運営支援、行政や関係団体との渉外・調整など

## 応募者から ひとこと

私は、こんな思いから部会に応募しました。

### ○西山台1丁目の中西さん(地域コミュニティ部会)

現在のさやまニュータウン、これからのさやまニュータウンに住みたいと言う、共属感情を持った人たちが「明るく、語り合い、助け合い」の気持ちを多くの人が共有し合える「地域づくり」をしたいとの思いから「地域コミュニティ活動」に関係する本部会に応募しました。

(取材者から)中西さんは、さやまをこよなく愛する団塊世代。今、大阪狭山市が後援する「まちづくり大学」「熟年いきいき大学」「帝塚山学院大学」で充電中です。

### ○大野台1丁目の林さん(福祉・青少年健全育成部会)

「声がかかったら何でもやってみよう」と・・・自治会長さんの推薦に一つ返事で応募しました。高齢化の著しいニュータウンで「これからもっともっと、豊かな気持ちで過ごせたら～」そんな思いは皆同じ・きっとそうですよ。何が出来るか、今やっていることを大きくしていくこと・・・小さな力も寄れば大きな力になることを信じています。まずは仲間を増やしていきましょう。

(取材者から)林さんは、民生委員などの公職につかれ、長年にわたって地域の福祉活動に携わっておられます。

### ○西山台3丁目の藤田さん(環境部会)

さやまニュータウンと泉北ニュータウンにまたがる陶器山、休日ともなると付近の人の散歩道としてにぎわっています。日々の生活に「いこい」と「安らぎ」を与えてくれる陶器山、その自然を何としても守っていききたい、その思いから環境部会に参加しました。

(取材者から)藤田さんは、まちづくり大学の第1期卒業生で、「まち研」と「竜泉・里山クラブ」で、自然環境保護の活動を実践しています。

### ○西山台2丁目の竹内さん(防犯・防災部会)

現在、防犯・防災の地域活動は、自治会単位或は小学校単位で行われており、その活動はそれぞれ異なっていると思われます。これからはもっと広域で、同一レベルで取り組むことにより、良好な住環境を維持し、安心・安全なまちづくりができると思い、一市民として参加することにいたしました。

(取材者から)竹内さんは、自治会での経験を活かし、円卓会議でも活躍されることでしょう。